

# 岐阜大学フェア

## 10/29 (金) 2021

10:00 ▶ 16:40

参加無料



要事前申込み  
10/28 (木)  
AM10:00まで

左記「QRコード」より  
簡単にお申し込み  
いただけます!

### 岐阜大学講堂及びWEB配信 [ZOOMによる限定配信]

コロナウイルス感染症対策をしております。講堂聴講の方はマスク着用をお願いします。

主催/国立大学法人東海国立大学機構 共催/岐阜大学地域交流協会

午前

10:00 - 12:00

10:00 - 10:10

学長挨拶

岐阜大学長 森脇 久隆

10:10 - 11:00

講演 **新型コロナウイルス感染症  
~これからの対策~**

ぎふ総合健診センター・所長  
岐阜大学医学部附属地域医療医学センター・特任教授  
村上 啓雄



11:10 - 12:00

講演 **異常気象の未来の姿  
~私たちが今できること~**

岐阜大学工学部附属応用気象研究センター・センター長  
高等研究院・地域環境変動適応研究センター  
地域気候変動研究部門・部門長 准教授  
吉野 純



午後  
1部

13:00 - 15:00

### 産学連携フェア

企業の皆様との共同研究のさらなる拡充に向けて

挨拶 岐阜大学学術研究・産学官連携推進本部 本部長 副学長 王志剛  
取組紹介 岐阜大学学術研究・産学官連携推進本部 副本部長 教授 神原 信志

共同研究を目指す若手研究者の研究紹介(5テーマ)

- 生おからを食物アレルギー対応と健康作りの花形に  
岐阜大学教育学部 助教 柴田 奈緒美
- 美白・抗炎症・抗ガン作用などを有する新規健康素材  
岐阜大学工学部 助教 濱本 明恵
- コオロギ含有食品における品質向上の検討  
岐阜大学応用生物科学部 助教 今泉 鉄平
- 匂いを用いたタバコナジラム防除方法の開発  
岐阜大学応用生物科学部 助教 岡本 朋子
- 大型モデル動物を活用した橋渡し研究基盤  
岐阜大学応用生物科学部 准教授 高須 正規

午後  
2部

15:00 - 16:40

### 岐阜大学地域交流協会「秋の特別講演会」

■ QRコードの開発・進化と知財戦略 (QRコードはデンソーウェーブの登録商標です)

講師 株式会社デンソーウェーブ AUTO-ID事業部 主席技師 原 昌宏 氏

講師略歴 1957年生まれ。1980年4月日本電装(現デンソー)入社。コンビニのレジで使用されているハンドヘルドのCCD式バーコードリーダやOCRなどの自動認識関連の開発業務に従事。1994年にQRコードを開発。現在はデンソーウェーブ主席技師。



## 産学連携フェア

# 共同研究を目指す若手研究者の研究紹介

### ■ 生おからを食物アレルギー対応と健康作りの花形に

教育学部 家政教育 助教 柴田 奈緒美

近年、食物アレルギーを有する子どもが増加しています。また超高齢社会の日本では食において健康志向が高まっています。本研究ではこれらの問題に対応するため、栄養価が豊富にもかかわらず廃棄されている生おからを使用した、パン粉に変わる新たな加工食品を提案します。本加工食品は製造工程が容易であること、小麦アレルギーを有する人も喫食可能なこと、揚げ物でありながら、食物繊維など健康に関わる栄養成分を摂取できることが特徴です。

### ■ 美白・抗炎症・抗ガン作用などを有する新規健康素材

工学部 化学・生命工学科 助教 濱本 明恵

美肌菊(ヌマダイコン)は中国や台湾で生薬として利用されるキク科植物です。岐阜市をはじめいくつかの地域で絶滅危惧植物に指定されているため、岐阜市や農家と協力して大量生産し機能解析を行いました。そして、①美白作用、②抗シワ作用、③抗炎症作用、④抗ガン作用、⑤ウイルス感染抑制作用を有することを見出しました。現在、葉を用いたお茶や飴を開発中です。本素材は化粧品や新規機能性食品としての活用が期待できます。

### ■ コオロギ含有食品における品質向上の検討

応用生物科学部 応用生命科学課程 助教 今泉 鉄平

昨今、生産における環境負荷低減や、タンパク質などを豊富に含むといった栄養面の利点を背景に食用昆虫が注目を集めています。当研究室では食品としてのコオロギの特徴を分析し、美味しさを考慮した加工手法を検討してきました。また、食品残渣利用を想定したコオロギの飼育にも取り組みフードロス削減とともに栄養的価値の操作を試みています。本研究は昆虫素材を用いた食品のデザインにおいて有用な知見の獲得が期待されます。

### ■ 匂いを用いたタバココナジラミ防除方法の開発

応用生物科学部 生産環境科学課程 助教 岡本 朋子

トマトの収量減少をもたらす黄化葉巻病原ウイルスの媒介者であるタバココナジラミの新たな防除法を提案しました。コナジラミは農業に対する抵抗性を獲得しており、従来の方法では完全な防除ができません。本研究ではある状態におかれたトマトをコナジラミが嫌う現象からヒントを得て、“匂い”を用いた新たな防除方法の開発を目指しました。環境に負荷がかからないだけでなく、低コストでのコナジラミ防除が期待できます。

### ■ 大型モデル動物を活用した橋渡し研究基盤

応用生物科学部 大学院連合獣医学研究科 准教授 高須 正規

私たちは、企業や研究者が開発したサプリメントや医療機器の有効性をミニブタで評価できる環境とスキルを有しています。これまでに、生殖発生工学を活用した再生医学ならびにロボット工学研究、飼育スキルを活用したサプリメントの効果検証、附属動物病院のCTやMRIといった診断治療機器を用いた医療機器の開発に携わってきました。ここで、私たちは獣医学という生体に立脚したサイエンスで社会へ貢献したいと考えています。

## 岐阜大学フェア2021



お申込み締切り

10/28(木)  
AM10:00 まで

お申込みは下記URLか、右記QRコードよりお申込みください。  
<https://forms.gle/uZPAC1yhKKHU2SGi6>

- ご参加の方は、午前または午後への参加も可能です。
- オンラインで視聴される方へは開催日が近づきましたらZoomの接続用URLをお送りさせていただきます。

【URLにアクセスできない場合】(※印は必須入力となります。)

- メールでのお申込み  
氏名※、講堂での参加有無※、会社名、電話番号を記載いただき、[sangaku@gifu-u.ac.jp](mailto:sangaku@gifu-u.ac.jp)に送信ください。
- FAXでのお申込み  
氏名※、講堂での参加有無※、FAX番号※、メールアドレス、会社名、電話番号を記載いただき、**FAX.058-293-2022**まで送信下さい。
- 担当/学術研究・産学官連携推進本部 産学官連携推進部門 那脇



お問合せはコチラ

岐阜大学 学術研究・産学官連携推進本部

☎ 058-293-2025 ✉ [sangaku@gifu-u.ac.jp](mailto:sangaku@gifu-u.ac.jp)



国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学  
〒501-1193 岐阜市柳戸1-1 TEL.058-230-1111 (代表)